

ハコベルのご紹介

2025/10/30 | ハコベル株式会社

会社概要

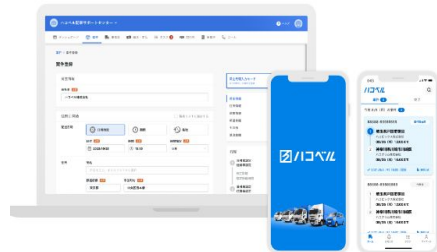
会社名	ハコベル株式会社
沿 革	2015年12月 ラクスル株式会社内でサービス開始 2022年8月 ハコベル株式会社設立
代表者	狭間 健志 代表取締役社長CEO
事業内容	物流のシェアリングプラットフォーム「ハコベル」の運営
株 主	セイノーホールディングス株式会社 ラクスル株式会社 山九株式会社 株式会社環境エネルギー投資 福山通運株式会社 SOMPO Growth Partners株式会社 日本ロジテム株式会社 日本郵政キャピタル株式会社 J A三井リース株式会社
所在地	東京都中央区八丁堀2-14-1 住友不動産八重洲通ビル1、3階



当社の事業：トラックのマッチング（貸切運送手配）、荷主様向け配車管理・配車計画システム、バース受付予約システムの3つの事業を展開

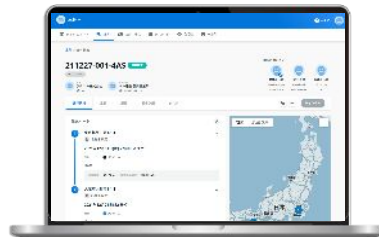
トラックのマッチング （貸切運送手配）

- ・軽貨物～大型トラック までの手配
- ・2万社・6万台超の運送会社・ドライバーへの発注が可能
- ・当社は利用運送事業者として、
配送品質・貨物責任を負う
- ・費用＝発注手配分の運賃
（月額費用なし）



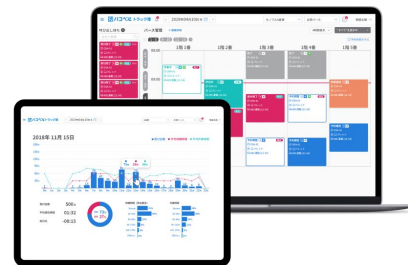
荷主様向けシステム （配車計画・配車管理）

- ・当社への車両委託の有無に関係なく
利用可能
- ・システムの中から必要ある機能だけを
切り出してご利用可能
- ・費用＝月額システム利用料
（委託先の運送会社は無料）



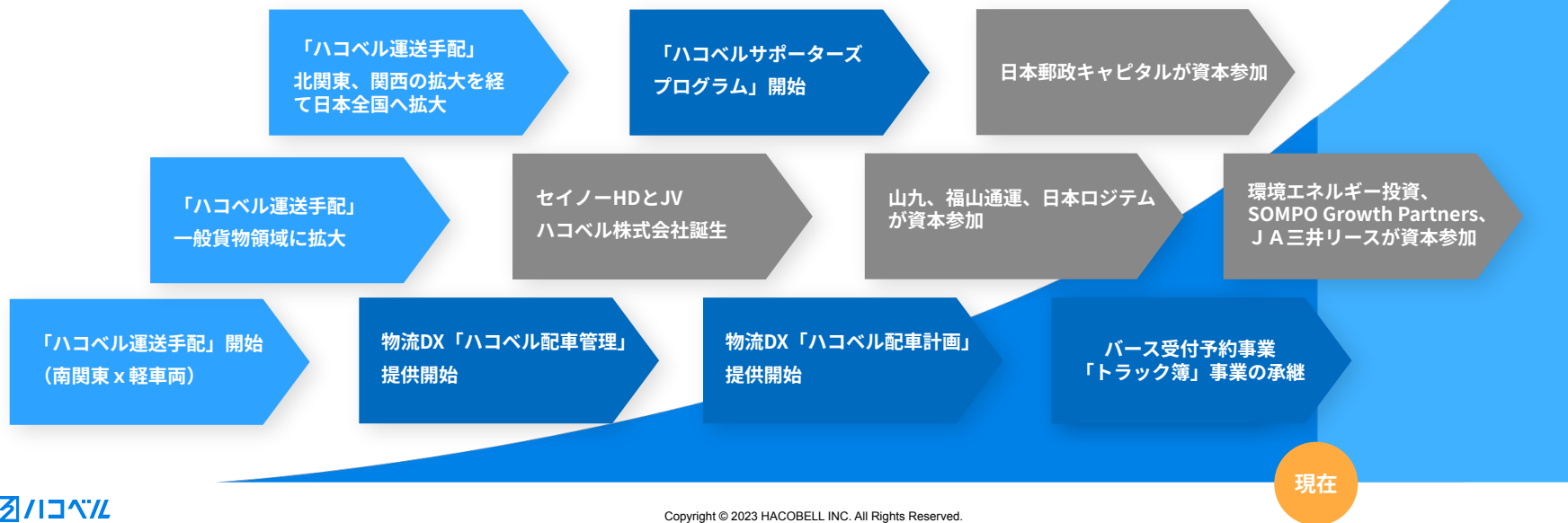
バース受付予約システム

- ・2024年問題対策として、
荷待ち/荷役時間の削減に寄与
- ・24年11月に日本GLPグループの
モノフル社より事業譲渡
- ・費用＝月額システム利用料
- ・初期費用0円からご利用可能



当社事業のあゆみ

- 2015年12月：都内23区・軽貨物領域で「デジタル赤帽」のコンセプトで開始
- 2018年以降、車格を2t・4t・大型車両まで拡大。エリアも並行して拡大
- 2020年：荷主様向けシステム提供を開始
- 2022年8月：セイノーHDからの出資・JV化
- 2023年10月~24年2月：山九・福山通運・日本ロジテム・日本郵政キャピタルからの出資
- 2024年11月：モノフル社（日本GLP子会社）よりバース受付予約事業「トラック簿」の事業譲渡
- 2025年1月：環境エネルギー投資・SOMPO Growth Partners・J A三井リース株式会社からの出資



- バース管理システムの可能性拡大
- 他ソリューションとの連携による、
業界課題の新しい解決策創出

を目指して取り組ませていただきます